



平成29年度

自治体マネジメントのための 地方公会計実務(ステップアップ研修)

<JAMP共同実施> 共催:総務省

地方財政の現状について確認するとともに、財務書類等の活用事例の分析や演習等を通して、財務書類等を活用した自治体の財政状況等の把握と、そこから得られる各種財政指標の見方や活用などを学びます。財務書類の様々な指標を活用することにより、公共施設マネジメントや事業別・施設別に財務状況を分析する能力の向上を図ります。

なお、本研修は本年4月に行った、「自治体マネジメントのための地方公会計実務」のステップアップとして実施します。

研修の ポイント

- ① 将来の負担に備える地方公会計の重要性について学びます。
- ② 公会計の活用方法について、実際に整備・活用している事例から学びます。
- ③ 実践的な演習を通じて財務書類の分析方法を学びます。

開催要領

日程 平成29年9月11日(月)～9月13日(水)(3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 地方公会計の業務に複数年従事した職員または簿記3級程度の知識を有する職員
(但し、平成27年度以降に自治大学校、市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所における地方公会計の研修を受講した者はこの限りではありません。)

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人

募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

10,500円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年7月31日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

9月
11日(月)

11:00 ~
入寮受付・昼食

12:30 ~
開講・オリエンテーション

13:00 ~ 14:10

講義 地方財政における諸課題と地方公会計の推進について

総務省自治財政局財務調査課 課長 溝口 洋氏

地方財政の全体的な概要から、限られた予算を賢く使うための地方公会計の役割について学びます。また、最近の諸課題についてもお話しいたします。

14:25 ~ 15:35

講義 公会計制度に関する議論と公営企業の会計制度

青山学院大学 名誉教授 鈴木 豊氏

地方公会計により地方公共団体のフルコストを把握し、将来の負担に備える意義を学びます。また、すでに発生主義を導入している公営企業と地方公会計の違いについて学びます。

15:50 ~ 17:00

事例紹介 公共施設マネジメントへの取組事例

熊本県宇城市総務部財政課 課長 天川 竜治氏

施設別等のセグメント分析により、公共施設の再配備の検討及び結果について、また、実現するための予算体系について実務経験からお話しいたします。

17:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年

9月
12日(火)

9:25 ~ 17:00 (途中休憩あり)

演習 財務書類等を活用した自治体経営分析と分析結果を踏まえた諸課題への対応策の検討

有限責任監査法人トーマツ大阪事務所パブリックセクター部 シニアマネジャー 公認会計士 常峰 和子氏
複式簿記の導入・固定資産台帳の整備によって得られる情報をもとに作成される財務書類について、グループに分かれて実際の作成実務や分析方法を学びます。その際、セグメント分析や固定資産の更新費用の試算方法等についても触れることで、諸課題の抽出方法や対応策の検討に役立ちます。

9:25 ~ 10:35

演習 財務書類等を活用した自治体経営分析と分析結果を踏まえた諸課題への対応策の検討

有限責任監査法人トーマツ大阪事務所パブリックセクター部 シニアマネジャー 公認会計士 常峰 和子氏
前日に引き続き、グループに分かれて実際の作成実務や分析方法を学びます。

10:50 ~ 14:10 (途中休憩あり)

発表・演習まとめ 財務書類等を活用した自治体経営分析と分析結果を踏まえた諸課題への対応策の検討

有限責任監査法人トーマツ大阪事務所パブリックセクター部 シニアマネジャー 公認会計士 常峰 和子氏
演習の成果を発表し、全体で共有します。3日間の講義・演習・事例紹介を通じ、地方公会計の推進をどのように今後の自治体経営に活かしていくかについて、グループ討議も交えながらまとめます。

14:10 ~ 14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。